



2011-2012年度 R. I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会長 森 國光 ◆ 幹事 三浦 茂
- ◆ 発行 会報委員会 12月担当 関

第2148回例会 12月6日(火)

- ◆ 点 鐘 森 國光 会長
- ◆ 司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ローターリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会

ハッピーバースデー



12月7日
宮崎 君



12月18日
清河 君

・12月16日 木下 夫人

◆ 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

もう12月がやって来たと言う感じがしますが、みなさんはどうですか？ 3.11の大震災が日本を変えた1年となり、国家・国民が日本復興にむけて一丸となった、そんな年だった気がします。

先日書店で立ち読みをしていたら、曾野綾子の「揺れる台地に立って」というタイトルの東日本大震災の個人的記録と言う書が目につきました。いろんな人のいろんな考えがある事を改めて知ること、知ること自分の意見も見つける事ができる。冬の夜長は読書もいいですね。

さて、来週はクリスマス家族会、その次は年次総会とあつという間の年の瀬を、風邪などひかないで元気に過ごしましょう。

◆ 出席報告 (沢泉副委員長)

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 20名 74.07%
- ・欠席者 原君、廣濱君、石崎君、慶野君、大城君、関君、田代君の諸君
- ・前々回 (2146回) の修正
メイク・アップ なし

◆ 幹事報告

☆12月度例会案内

	活動内容	例会場
12/13(火)	クリスマス家族会	ホテル グランミラージュ
12/20(火)	クラブ年次総会：会長・幹事 Rの友・情報紹介	信金5階
12/27(火)	年末につき休会	

★12月のSAA補助

大城君・吉田君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ ニコニコボックス

今週までの合計額 314,000円

◆ 卓話「人と環境に優しいタクシーとは」



佐々木 祐 司 君

①～1992

このころまでのタクシー車両は大量生産・低コスト・LPG車の3点で、トヨタと日産が皆さんご存じの小型なら「コロナ」「ブルーバード」、中型ならコラム式ベンチシートの「クラウン」「セドリック」の4車種しかありませんでした。

②1993～ 日産クルーの登場

日産が満を持して日本各地で現在も現役のタクシー専用車「クルー」という車を開発しました。これはお客様からの視点が随所に工夫され、例えばお客様の乗降される助手席後部側のドアの大きさを広くすることで乗りやすく降りやすい構造になっていて、今で言う「人に優しい」タクシーの新しいコンセプトカーとなりました。全国のタクシー会社は一斉にこのクルーを導入し、金閣も小型車両が全車このクルーになりました。

③1995～ トヨタコンフォートの登場

タクシー車両の販売シェアを日産に大きく離され危機感を持ったトヨタが、クルーから3年ほど遅れ、今度はクルーよりさらに居住空間を高めたタクシー専用車の「コンフォート」という車種を販売開始しました。今現在当社の小型車両はクルーではなく、このコンフォートになっています。

④1997～ 初代プリウス・2代目プリウスEXの登場

2つの動力（内燃ガソリンと電気モーター）を組み合わせた「ハイブリッドカー」というまったく新しいコン

セプトカーの「プリウス」が登場。リッター28kmという見たこともない数値に国民は驚き、この頃より日本全体に低燃費や環境に優しいという社会の意識が芽生え始めた先駆けとなった。ただしタクシー車両としては「メーターの付けるスペースがない」「自動ドアにできない」などの理由で導入も少なかった。

⑤2009～ 3代目プリウスのタクシー登場

タクシー車両にできないさまざまな理由を見事に改善した3代目プリウスが登場。県内でも当社のグループの金閣とくろべ交通の2社が初の導入。（現在6台）それ以降県内でも続々導入されるタクシー会社が増えた。と同時にタクシーはLPGというイメージも徐々になくなってきた。ちなみにリッター38kmというセールストークだが、タクシーとしては20kmが精一杯でした。

⑥2011～ 日産リーフの登場

究極のエコカーとして電気自動車が登場しました。車両本体税抜き価格で360万円、自家用車なら78万円の助成金がもらえますので、実質280万円ですが、タクシーにはこの助成金はありません。今年の4月国土交通省から「観光地におけるグリーン化促進（事業）補助金制度」ということで、約2週間の短い期間でしたが、全国のタクシー会社へ公募がありました。結果、全国で19社のタクシー会社（そのうち金閣とくろべ交通の2社も）がこれに当選し、なんと120万円×2台の補助金をいただき導入しました。満充電で200km走行可能ということでしたが、理科の実験のイメージで、重い（5人乗る）、速い（高速道路）、上り坂などは動力がかかりますので実際はそんなに走れません。特に冬場のヒーター（エアコン）は電力がかかりますすぐに電気が無くなってしまいます。この電気自動車は通勤や買い物程度で動かされるようなサイドカー、または行動エリアがほぼ県東部という方にとっては是非お勧めできるでしょう。オール電化の家ならほとんどが北陸電力ならエルフナイトというように契約し深夜電力を安くされているはずですが。その夜間充電することにより、1km1円という電気代のランニングコストになり今まで乗っているガソリン代の総額と比較すると、ただでリーフが買えるくらいの差が出るはずですが。

「1km走るのに1円かかる」これをわかりやすく比較するならば、1000km1000円に例えてみます。1000kmという数字は、魚津から成田空港の往復がちょうどこの1000kmです。

I 外車や大型高級車（ガソリン リッター7kmと換算）
燃料代 20,000円

II ハイブリッドカープリウス（ガソリン リッター20kmと換算）
燃料代 7,000円

III リーフ 電気代 1,000円

実はこれだけの差がでているのです。

さらに車の寿命を10万kmと仮定した燃料代の比較（カッ

コは20万kmの燃料代)

I・・・燃料代総額200万円(400万円)

II・・・燃料代総額70万円(140万円)

III・・・電気代総額0円~30万円

今リーフの電気代が何十万キロ走っても0円と言いましたが、これは魚津市役所に急速充電器が設置され無料で市民に解放されています。私の会社が強く要望した24時間土日也使わせて欲しいというお願いもOKいただきました。今後各市町村でも急速充電のインフラが整備され、市民に無料で開放するはずです。つまり金閣タクシーもすべてこの市役所の急速充電器に頼れば、燃料代というか電気代はまったくかからず0円になるということです。日産の営業マンではありませんが、こうして電気自動車を購入する方が増えることによって、充電インフラが良くなり、人や環境に優しいまちづくりにも貢献できるものと思います。



第2149回例会 12月13日(火)

◆点 鐘 森 國光 会長

◆ロータリーソング 「それこそロータリー」

◆ゲスト

新川高等学校 校長	中田 幹雄 様
” 進路指導部副部長	濱元 克吉 様
魚津RC 会長	寺崎 明博 様
” 副幹事	平崎 暉夫 様
滑川RC 会長	深井眞三郎 様
” 副幹事	新庄 寿一 様

◆会長挨拶

◆出席報告

◆ニコニコボックス

◆閉会点鐘

クリスマス家族会





第2150回例会 12月20日(火)

- ◆点 鐘 森 國光 会長
- ◆司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

◆会長挨拶

皆さん、こんにちは。

今年最後の例会です。魚津西RCの上半期を振り返ってみますと、あっという間の楽しい時間を、皆様の力を借りながら過ごさせて頂きました。改めて、皆様へのお礼と合わせて残りの期間、宜しく御指導お願い致します。

先週は、楽しいクリスマス家族会も無事終わりました。沢山の家族の参加とゲストを迎え、楽屋姫のバンド演奏は、私達を青春時代へと連れ戻してくれました。西睦会の皆様と、可愛いお孫さん達の元気な姿が一層、会場の雰囲気盛り上げ、楽しい記憶に残るクリスマス家族会になりました。親睦委員会の皆様、御苦労さまでした。

15日は幹事三浦君と、魚津RCのクリスマス家族会にも出席し歓迎を受けました。22日の滑川RCのクリスマス家族会が仕事納めになりそうです。

今日は年次総会の日です。無事に半年を終えて、ほっとしています。有難う御座いました。

◆出席報告

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 20名 74.07%
- ・欠席者 畠山君、原君、廣濱君、石崎君、木下君、沢泉さん、田代君の諸君
- ・前々回(2148回)の修正
メーク・アップ なし

◆幹事報告

○バギオ募金より

- ・2010年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願いについて

☆1月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
1/10(火)	年頭所感：会長・幹事四大奉仕委員長理事会	信金5階
1/17(火)	魚津RC合同例会	喜 楽
1/24(火)	卓話担当：R情報委員会	信金5階
1/31(火)	卓話担当：久津谷君	信金5階

★1月のSAA補助

牧野君・畠山君の諸君です。よろしく申し上げます。

◆ニコニコボックス

- ・吉田 築夫君：なんとか半期終了する事が出来ました。皆さんのおかげで。ありがとうございました。
- ・会長・幹事：半年間ありがとうございました。残り半年よろしく申し上げます。
- ・牧野 健吉君：クリスマス家族会にはたくさんの出席を承りありがとうございました。満足いただけたでしょうか。
- ・加納 綾子さん：粗末な一首取り入れて頂き有難うございました。

今週までの合計額 378,000円

◆卓 話 「年次総会」会長・幹事



会 長
森 國 光 君

改めまして、上半期の皆様の協力に感謝致します。有難う御座いました。また、会長エレクト横谷正晴君より次期役員の発表がありました。皆様の協力をもって元気な魚津西RCを目指しましょう。宜しくお願い致します。

さて、この6ヶ月は本当に皆様のお陰で何とかここまで来られた事に、心から感謝致します。

2011-2012年度のR I会長カルヤン・パネルジーのテーマは、まず自分自身を見つめ直すこと、すなわち「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」を実践しようでした。深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを理解していただきたい。誰であろうと、どこに住んでいようと、私たちはそれぞれ同じように平和と充足を願い、充実した毎日を送りたいと望んでいます。人に何かを与えようとするなら、まず自分自身にそれを与えることです。なぜなら、自ら抱く悩みを理解せずして、人々の望みを理解することは出来ないからです。全てにおいて、自分自身から始まる。家庭も仕事も。その後で外に目を向け地域社会に平和をもたらすことが、愛する人、大切な人、そして他人を大切にすることに繋がるのです。

3つの強調事項として 1. 家族 2. 継続 3. 変化を挙げられました。

2610地区ガバナー炭谷亮一氏は地区の運営方針とし、今までの親睦団体としてのロータリーからボランティア活動中心の団体にシフトし、特に今年度はラオスに農業

支援センターを寄贈したい。その為に皆様の協力をお願いしたいとのことです。

魚津西RC森・三浦年度の第1回例会は7月5日、新入会員久津谷君を迎えて幸先の良いスタートができました。森本会員増強委員長に感謝致します。

また7月19日は、吉田築夫ガバナー補佐の訪問を受け、重責の一端を伺いました。ご苦労さまです。

7月26日の納涼家族会（海の駅）54名参加。

8月、会員増強・拡大月間において森本委員長から、女性会員の増強と子息の推薦という提案が示されました。

8月26日、ガバナー訪問は魚津クラブとの合同で行われ、韓国釜山クラブを交えて国際色のある例会に少し感動しました。

9月6日、米山奨学生アジット・マンダル・クマル（ネパール）君を迎えての卓話。13日、慶野君のベルギー報告では心細いヨーロッパの1人旅報告。22日、横谷・三浦君と長野中野クラブへ表敬訪問し、現在会員18名で、退会防止に努めているとのことでした。来年の40周年記念事業に参加して下さいとの事でした。

10月4日、地域職業人表彰で(有)ミールサービス 志摩里香様の表彰。

10月25日、優良従業員表彰で(有)まきの家具 池原谷京子様の表彰。

10月29・30日、地区大会（金沢百万石RC）9名の参加。式典の席でロータリー財団累計15万\$達成クラブで表彰を受ける。また、在籍30年で慶野君も表彰を受けました。

11月1日、中野RC様の訪問あり。（会長清水様・エレクト脇田様・他2名）

11月15日、滑川RCとの合同例会（喜楽）

12月はなんとと言ってもクリスマス家族会。これで前半が終わると思うとやれやれ、安心な1ヶ月。60名の沢山の参加と、楽屋姫・遊書家大蔵さんを迎えての楽しい時間はあつと言う間。

残りの半分には、1月に魚津RC合同例会、3月に8クラブ合同例会が魚津西担当で残っていますが、皆さんの協力と心強い三浦幹事の力を借りまして無事大役を終えればと願っています。どうぞ宜しくお願い致します。良いお年を！



幹事
三浦 茂君

半年間、不手際などあったと思いますが、皆様のご協力で幹事を務めることができました。

幹事に所信はありませんが、例会は皆出席しようと思っていました。1度だけ前幹事の宮崎さんをヒヤヒヤさせたことがありましたが、休まず半年が過ぎました。

会長の意向のもと残り半年間頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

